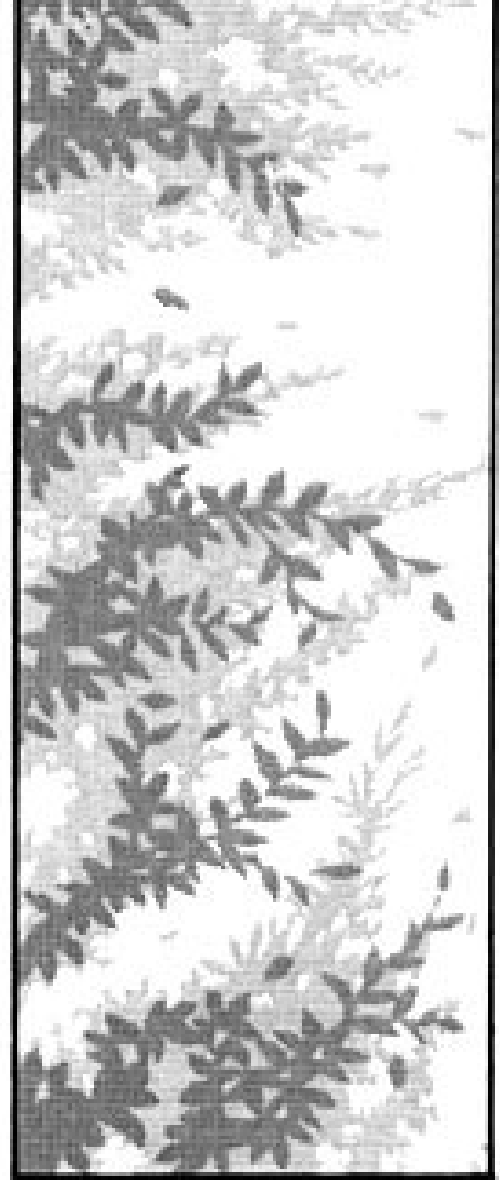


知り合いの人妻 vol. 6

午後の再会



烏賊松





それは



以前私の
不倫相手だった
美佐子との

2年ぶりの
再会だった



その時は
お互いに家族が
一緒だったコトも
あり



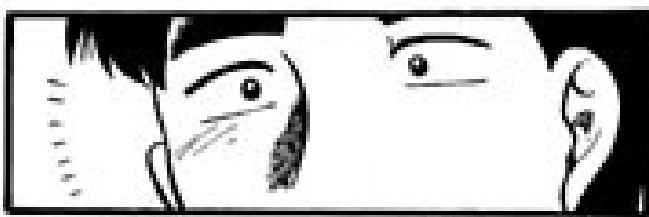
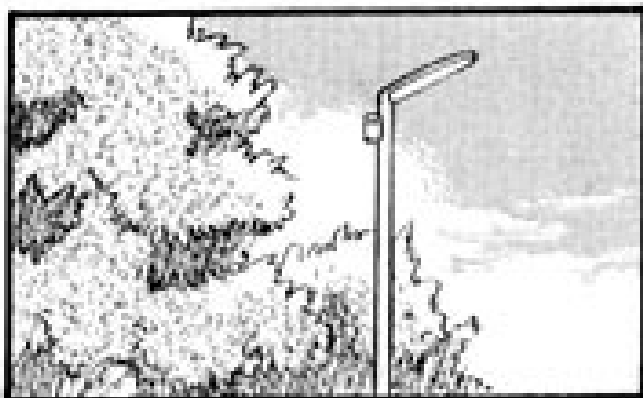
軽く目で
あいさつを
交わしただけで
通り過ぎたの
だが……

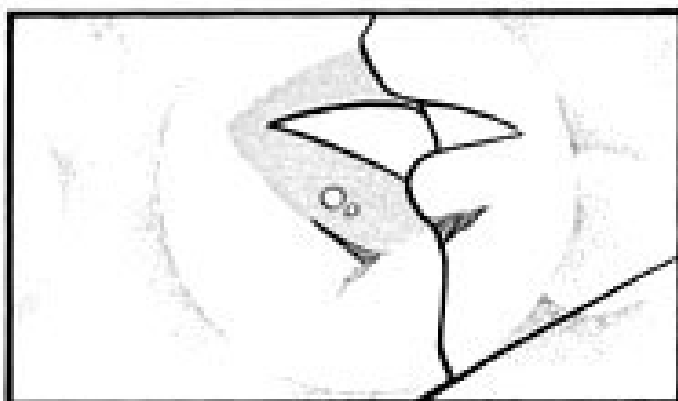


アドレス変わっ
てなくて良かった。キョット話
だけでも出来る
美佐子



あなた……
ズレたの……







ねえ……



次また
いつ会えるか
わからないし

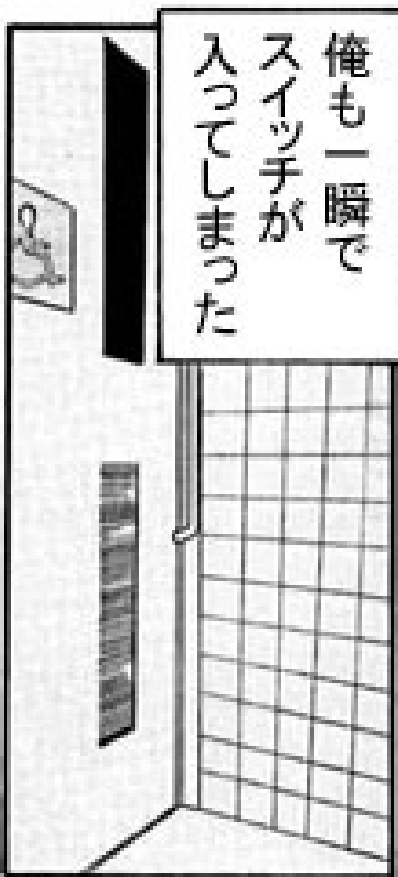
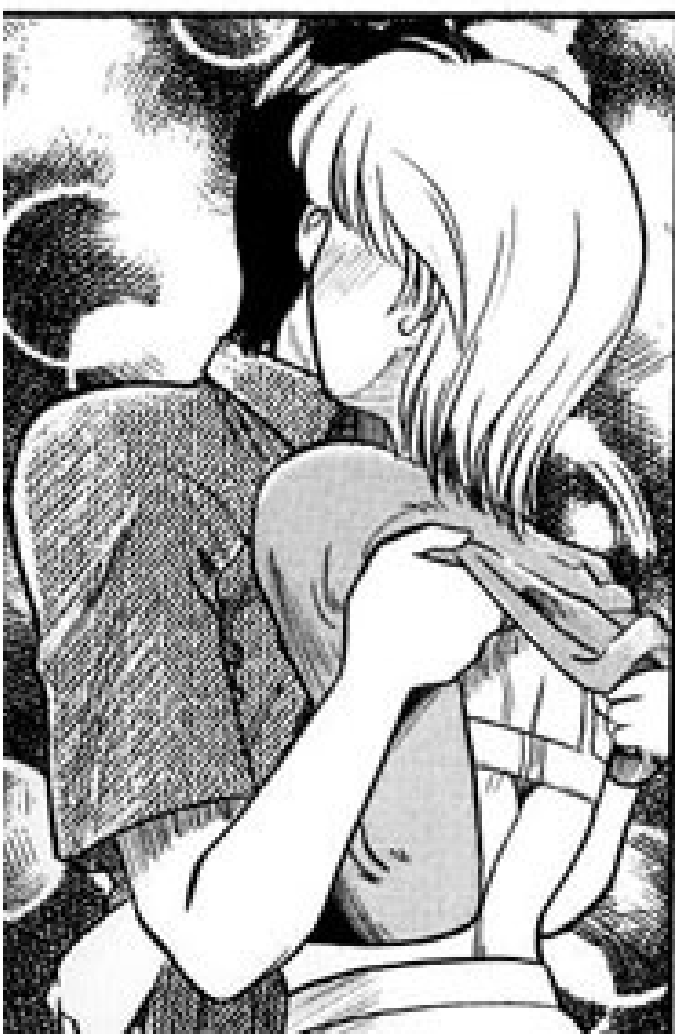
今だけで
いいから



……
おはよう



私毎日
あなたの事を
思い出しなが
ら一人でいるの
……

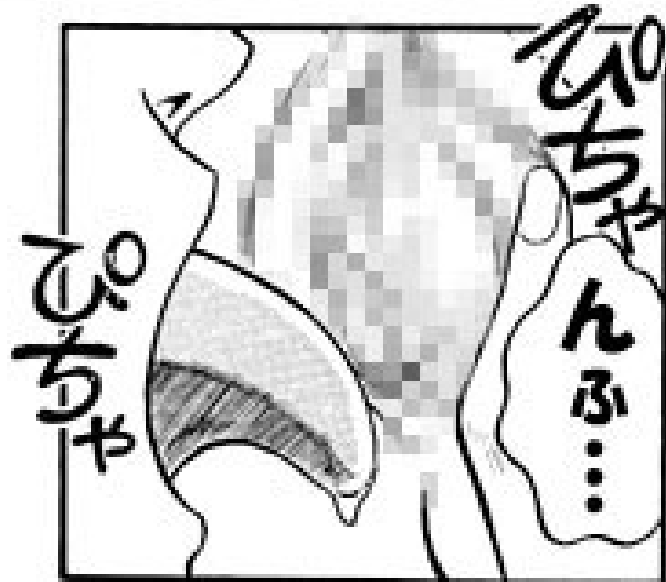


俺も一瞬で
スイッチが
入ってしまった



2年ぶりに会った
美佐子は
以前にも増して
女の色香を漂わせて
おり







イッ……
ニム

レロッ



ああ……

イッ……
ニム

んっ

んっ

んっ

んっ



イ……
クウウウ……



ハア

ハ……
ア



バックで
入れてやるよ

むこうを
向きな



オ○ハ○ハ○の中が
こ○も○こ○は○な○い
る○じ○う○...

は○が○あ○か○な○い
ん○じ○う○...

ま○じ○と
強○こ○ん○...

ま○じ○と
強○く○う○う○!!

美佐子のカラダは
ダンナがほったらかしに
しているのが不思議な
くらいに熟れていた

久しぶりの感触に
また浮気の虫が
騒ぎ出しそうに
なった.....

俺のモノを
深く啜え込んで
ギユウギユウと
激しく締め付けて
くる



イ...
イキそう
だ...

外に
出すぞ
.....!!

ダ...
ダメやー!

私に
飲ませて
.....

お口に
全部出してえ

美佐子とは
その時を最後に
会っていないが

今でもメアドは
以前のままにしてある